善徳地区のまちづくりプラン

「どうぞぇ〜、機嫌ええかえ〜」を合言葉に 地域の繋がりを広げよう

善徳地区データ

令和5年9月末現在

| 地区の人口 | 203 人 | 世帯数 | 123 世帯 |
|---------|--------|---------------|--------|
| 14歳以下 | 11 人 | 一人暮らしの高齢者世帯数 | 19 世帯 |
| 15~64歳 | 74 人 | 高齢者のみ世帯数 | 12 世帯 |
| 65歳以上 | 118 人 | 高齢化率(65歳以上) | 58.1 % |
| (75歳以上) | (64 人) | 後期高齢化率(75歳以上) | 31.5 % |

地域の資源(特徴)

活発な組織活動(地区住協・婦人会・老人クラブ・消防団)、祖谷の粉ひき節、神代踊り、恵伊羅御子、紅葉、星空、琵琶の滝、祖谷川、かずら橋、天満宮、八坂神社、六社神社、温泉、宿泊施設、キャンプ場、ゲートボール場、お茶、そば、でこまわし、石豆腐、あめご、そば米雑炊、ふれあいサロン、古民家カフェなど

①「地域の絆を深める」

②「援助が必要な人に 支援を届ける」

③「安全で安心豊かなまちづくり」

〈課題〉

- 若い世代との関わりが
 少ない
- 各団体の後継者がいないい



課題解決に向けて

- 伝統文化などの活動を 通じて若い世代との交 流を行う
- 各団体の広報活動を行 う

〈課題〉

- IP 電話での見守り活動ができなくなる
- 要支援者自ら支援を頼 みづらい



課題解決に向けて

- 見守りマップ更新の中 で情報を共有する
- 動問活動を通して、支 援を届ける

〈課題〉

● 災害対応への知識が足 りていない



課題解決に向けて

- 日頃から災害に対する 備えをしておく
- 災害対応の知識を増や していく

≪ 継続して取り組んでいく事業 ≫

- ふれあいサロン
- ささえあいネットワーク 会議
- 各種研修会·講習会参加
- 見守り訪問活動
- 高齢者訪問事業(協力)
- 〇 親睦研修旅行
- 環境美化活動

- ささえあいネットワーク 会議
- 見守り訪問活動
- 若宮荘訪問
- 見守りマップ更新
- 高齢者訪問事業(協力)
- 防災研修会(火事·地震 等)
- 非常食の備え
- 〇 防災に対する周知